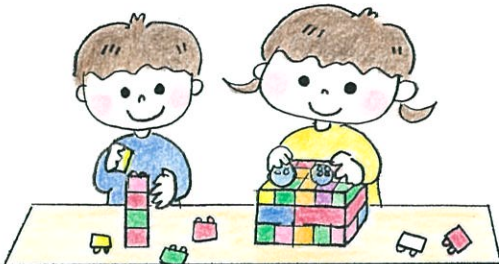


「わたしのケーキ」

2歳児のPちゃんが、ブロックでケーキを作っていました。



そばで一緒にあそんでいたRちゃんがケーキに顔を近づけた途端、思わずRちゃんのほっぺに手が出たPちゃん。



ほっぺ痛かったね。Rちゃんは、ケーキにさわって見たかったんだね。わかったよ。今度「見せて」って言ってみようね。

Pちゃんは、ケーキを取られると思ったんだね。でもRちゃんは見たかっただけなんだから。ほっぺ押されて痛かったよ...

しばらく黙って背を向けていたPちゃんがクリーム型のブロックで飾ったケーキをRちゃんの前に置きました。



子どもたちひとりひとりの気持ちを受け止めながら、相手の思いにも気づくことが出来るよう、援助していきたいと思います。

「うれしいプレゼント」

4月に入所した2歳児のSくんが不安そうな表情で登所してきました。



保育士のそばを離れようとしていたSくんに気づいたTくんは、自分があそんでいた車を持ってきてあげました。



クラスの子もたちが集まったとき、4月生まれのSくんは、園長先生から誕生日のバッチをプレゼントしてもらい、表情を和ませました。



誕生日バッチを胸に、みんなからお祝いしてもらったうれしさがきっかけとなって、好きなあそびに目を向けるようになったSくんの姿がありました。



子どもたちの気持ちの安定を図りながら好きなあそびを楽しむことが出来るよう環境を整えていきたいと思っています。